

国・県の関連計画

(国) 第4次食育推進基本計画(令和3年度～令和7年度)

- 1 生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進【国民の健康の視点】
- 2 持続可能な食を支える食育の推進【社会・環境・文化の視点】
- 3 「新たな日常」やデジタル化に対応した食育の推進【横断的な視点】

(県) 第4次千葉県食育推進計画(令和4年度～令和8年度)

- I ライフステージに対応した食育の推進
- II 生産から消費まで食のつながりを意識した食育の推進
- III ちばの食育を進める環境づくり

食に関する社会情勢

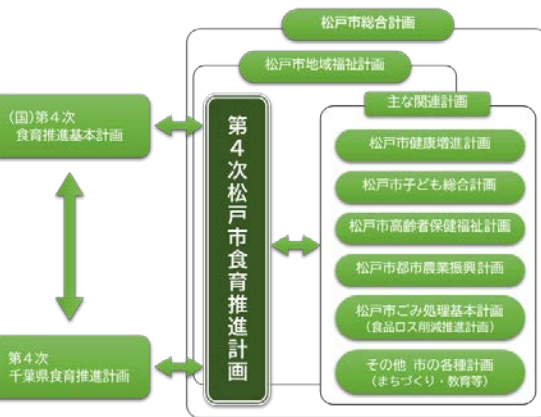
- ライフスタイルの多様化による食習慣の変化
 - ・朝食欠食の増加、栄養バランスに配慮した食事の減少
 - ・「中食」やデリバリーの普及
 - ・新型コロナの影響による「孤食」の増加、自宅での食事の増加
- 高齢化に伴う健康寿命の延伸や生活習慣病の予防
 - ・野菜の摂取不足や塩分の過剰摂取等による栄養の偏り
 - ・成人男性の肥満、若い女性の痩身、高齢者の低栄養
- 大量の食品ロスの発生
 - ・環境への負荷、経済的な損失の増加
 - ・食品ロス削減推進法の施行
 - ・市町村食品ロス削減推進計画の策定
- SDGs達成に向けた取組の推進
 - 食育とSDGsの「目標2.飢餓をゼロに」、「目標4.質の高い教育をみんなに」、「目標12.つくる責任つかう責任」等との関連

市民アンケート調査から見た本市の課題

- 食育への関心の低下
 - 「食育」に関心がある人：(H28)75.8% → (R3)66.2%
- 朝食欠食率の増加
 - 朝食をほとんど食べない人：(H28)6.0% → (R3)10.3%
- 栄養バランス(主食・主菜・副菜の揃った食事)への配慮の低下
 - 栄養バランスを1日2食以上配慮する人：(H28)59.8% → (R3)51.0%
- 若い世代(20代、30代)の食に対する意識の低下
 - ・朝食をほとんど食べない人(R3)
 - 全体：10.3% / 20代：18.9% 30代：18.3%
 - ・栄養バランスを1日2食以上配慮する人(R3)
 - 全体：51.0% / 20代：26.2% 30代：37.3%
- 農作業を体験する人の減少
 - ・野菜などの栽培をしている人：(H28)36.6% → (R3)32.5%
- 地元産食材の購入意欲の低下
 - ・地元産の食材を購入しようとする人：(H28)78.4% → (R3)71.7%

計画の位置づけ

食育基本法第18条第1項に規定される「市町村食育推進計画」、松戸市総合計画における個別計画として位置づけ、各分野(環境、教育、健康等)の計画等と連携、調和を図り食育を推進する。



基本施策と体系

基本目標1 市民のライフステージに応じた食育の推進

＜基本施策＞

- 子ども(乳幼児・未就学児、小・中・高校生)
 - 1-①基本的な生活習慣と食習慣の形成
 - 1-②保育所・学校等の給食による食育の推進
- 青年期、壮年期
 - 1-③健康寿命延伸のための望ましい食習慣の啓発【重点】
 - 1-④若い親世代への食育の推進
- 高齢期
 - 1-⑤低栄養の予防
 - 1-⑥オーラルフレイルの予防

基本理念

「食の大切さと郷土のすばらしさを知り、生涯を通じて健やかに生きる」を基本理念とし、市民が食の大切さや楽しさを改めて認識し、日頃の生活の中で健全な食生活を送る家庭や地域の姿を目指す。

キャッチフレーズ

ー 楽しく、気楽に、食で育む元気なまつど ー

各世代の市民一人ひとりが食事を楽しみながらライフスタイルに応じて無理なく望ましい食習慣を实践し、生涯にわたって健やかな暮らしを送る姿を目指して、キャッチフレーズを設定。

計画の期間

令和5年度～令和9年度(5カ年) ※国・県の期間に準じる

基本目標

- 1 市民のライフステージに応じた食育の推進
- 2 食に関わる社会・環境・文化の整備
- 3 新たなライフスタイルやデジタル化に対応した食育の推進

基本目標2 食に関わる社会・環境・文化の整備

＜基本施策＞

- 2-①生産者との交流や農作業体験の推進【重点】
- 2-②地産地消の推進、松戸の特産物のPR
- 2-③行事食、郷土料理の保護と継承
- 2-④食品ロス削減、環境に配慮した消費の普及
- 2-⑤食の流通や安全・安心に関する情報の提供
- 2-⑥大学・事業者との連携による食育の推進
- 2-⑦共食の効用の啓発と推進



基本目標3 新たなライフスタイルやデジタル化に対応した食育の推進

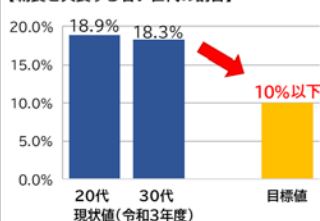
横断的に実施

＜基本施策＞

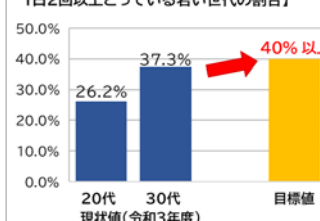
- 3-①無理なく実践できる望ましい食習慣の提案・啓発【重点】
- 3-②デジタルツールを活用した食育の推進

計画の主な目標値

【朝食を欠食する若い世代の割合】



【主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上とっている若い世代の割合】



【農作業や野菜等の栽培を趣味とする市民の割合】

